

関門医療センターで診療を受けられる患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
本研究の対象者に該当する可能性のある患者さんで、情報を研究に用いられることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までお申出ください。
その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

①研究課題名	術前スクリーニング検査からみた当院における不顕性梅毒患者数の 2016 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までの推移と特長			
②実施予定期間	研究実施許可日 から 2028 年 3 月 31 日			
③対象患者	2016 年 4 月 1 日 から 2025 年 3 月 31 日の期間中に、当院にて、不 顕性梅毒と診断された患者さん			
④研究機関の名称	国立病院機構 関門医療センター			
⑤研究代表者	氏名	林 公一	所属	産婦人科
⑥当院の研究責任者				
⑦利用する試料・ 情報等	収集する診療情報は下記の通りです。 年齢・性別・既往歴・担当診療科など 診療情報は当院の研究担当者が情報を取り扱い、適切に保管します。			
⑧研究の目的	当院で実施された術前スクリーニング検査等の梅毒検査結果を後方視的に解 析し、2016 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までにおける潜在的梅毒 患者数の推移を明らかにする。これにより、潜在的梅毒の実態を可視化し、梅 毒感染症の予防、早期発見および感染リスクに対する認識向上に資すること を目的とする。			
⑨研究の方法	「③対象患者」について「⑦使用する試料・情報」に記載した診療情報を電子 カルテより後ろ向きに抽出し、データ解析を行います。			
⑩実施許可	研究実施許可日	2026 年 9 月 28 日		
⑪結果の公表	研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫個人情報の保護	結果を公表する場合、氏名・住所・電話番号などの個人情報を使用いたしませ ん			
⑬知的財産権	将来この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その 権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、計画・実施・報告において、研究の結果および解釈に影響を及ぼ すような利害の衝突は、一切生じません。また研究の実施が、患者さんの権利・ 利益を損ねることはありません。			
⑮問い合わせ先・ 相談窓口	本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下 さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支 障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。			
	国立病院機構 関門医療センター 産婦人科			
	担当者	林 公一	電話	083-241-1199（代表）